

科目名 (英文表記)	統合科目Ⅱ (企業変革とリーダーシップ) (Integrated Subjects Ⅱ)		
科目区分	発展科目	単位数	2 単位
担当教員名	鈴木 真人 (非常勤講師)	ナンバリング	MBA_E_IS 6321
研究室番号	なし	研究室電話番号	なし
Eメール・アドレス	m. suzuki@h-kk. co. jp		
<b>授業の内容及び方法：</b> 次頁以降に記載			
<b>授業の目的：</b> 人口減少・少子高齢化、グローバル化、情報化、地球環境問題などにより事業環境が大きく変動する昨今において、企業変革は、組織が危機的な状況に至ってから初めて必要になるものではなく、普段の組織運営においても十分に意識すべきものと考えられます。 しかし、企業に限らず、様々な組織において、既存の事業や取り組みを維持・発展させるのと同時に、将来に備えた変革に取り組んでいくことは決して容易なことではなく、そこには適切なリーダーシップが求められます。 本授業では、企業変革を具体化するために必要な要素について整理するとともに、企業変革を実現していくためのリーダーシップとはどのようなものなのか、受講生各人の持つ知見を引き出しつつ議論をおこなうことを目的としています。そして、企業変革を具体化する際に必要なリーダーシップは、トップはもちろんのこと、各人が組織内のそれぞれの立場において発揮するものであることについて、個人の理解を深めることが到達目標となります。			
<b>参考文献：</b> チャールズ・A・オライリー、マイケル・L・タッシュマン『両利きの経営「二兎を追う」戦略が未来を切り拓く』(増補改訂版) 入山章栄監訳・解説、富山和彦解説、渡部典子訳、東洋経済新報社、2022年。※2022年に出版された改訂版を使用します。 その他の文献・資料等につきましては、授業中に随時指示します。			
<b>成績評価の方法：</b> 1. 授業への参加：50% 主な評価項目は、以下の(1)～(3)です。 (1) 授業への参加態度に対して一定の基礎点を付与します。 (2) 知的好奇心の発露、課題に対する洞察力、他者発言に対する態度などに加点評価します。 (3) 授業全体を通して得られた理解度に対し別途加点評価します。 2. レポート等の提出物：50% モジュール毎にレポート等の提出を求めます。提出物に対してはそれぞれ10点満点の採点をおこない、合計点を以て評価します。			
<b>履修上の注意事項：</b> 成績評価の「授業への参加」において、欠席したモジュールの加点評価はありません。また、成績評価に際して、授業を妨げる行為などに対しては別途の減点をおこないます。 なお、シラバスに変更の必要が生じた場合は、適宜manabaなどでお知らせします。 本授業では、学問的なフレームは使用しますが、特定の学説・テキストに固執した授業ではありません。受講者のレベルや興味に合わせて授業内容を適宜修正します。 履修条件ではありませんが、会社実務への関与、簿記・会計の知識、グループワークへの参加経験など受講の助けとなる知識・経験があります。これらは授業進行を円滑におこなうために有用な情報ですので、本専攻における他の履修科目のほか、受講者のバックボーンを知るために、学歴、職歴等の個人情報を確認させていただく場合があります。			